

G140		生物生産と生命科学	
英名科目名	Sciences of Life and Agriculture		
大学名	京都府立大学		
連絡先	学務課教務担当 TEL:075-703-5118		
担当教員	亀井 康富（生命環境学部 農学生命科学科教授）ほか		
開講期間	2021年09月30日(木)～2022年01月27日(木) 2講時 10時30分～12時00分(毎週木曜日) 冬期休業 2021/12/25(土)～2022/01/05(水) 補講 2021/10/28(木)、2022/1/20(木)		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	木曜日 2講時
単位数	2	履修年次	
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員		京カレッジ生定員	
試験・評価方法	各授業担当者ごとに行う小テストおよび出席を踏まえて、総合的に評価を行う。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	67,600円（入学考査料9,800円、入学料28,200円、授業料29,600円）		
別途負担費用			
その他特記事項			
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
農学生命科学は農・畜産業のみならず、各レベルの生物を利用した広範な物質生産とその消費までを網羅する広範囲な学問である。本講義は農学生命科学の概要を把握し、その基本的な知識を習得することを目的とする。			
講義スケジュール			
第01回 農業とDNA分析技術（1） 第02回 農業とDNA分析技術（2） 第03回 生物構造の利用～バイオメティクス～（1） 第04回 生物構造の利用～バイオメティクス～（2） 第05回 遺伝子工学による植物の改良（1） 第06回 遺伝子工学による植物の改良（2） 第07回 作物栽培における病害防除（1） 第08回 作物栽培における病害防除（2） 第09回 作物栽培における病害防除（3） 第10回 作物栽培における害虫防除（1） 第11回 作物栽培における害虫防除（2） 第12回 作物栽培における害虫防除（3） 第13回 食品の機能性と健康（1） 第14回 食品の機能性と健康（2） 第15回 微生物を利用した物質生産・健康増進			
教材の学習、課題提出、自習等を含め、単位取得に必要な学修時間を確保する計画である。			
教科書	資料を配付する。		
参考書			